

今後、このような方々と交流を深めて行けば、村に新しい文化活動が
わきおこってくることでしょう。

喰丸文化再学習センター

旧喰丸小学校校舎（木造校舎）が、平成4年の夏より「喰丸文化再学習センター」としてよみがえりました。ここでは、世界的に知られる文化人類学者の山口昌男先生が、喰丸校舎を「田舎からの文化情報発信基地にするのだ」というかけ声のもと、おおぜいの学識者、作家、芸能関係者などを集めて、シンポジウム（討論会）や講演会を開いたり、コンサートや芝居、相撲の実演など、いろいろなイベントを行っています。



▲喰丸文化再学習センターの開所式

▲イベント

また、この校舎には、山口先生の蔵書約5万冊が納められており、現在でも公開しています。将来は、貸し出します計画なので、村民にとって、貴重な文化の提供ともいえます。

私たち村民にとって、なかなか実際に見聞きできないことでも、喰丸文化再学習センターを通して、体験できるというのは、とてもしあわせなことです。今後は、村民の積極的参加によって、さらに樂しく、しかもためになる施設として発展することが望まれます。